

Nexus 7000: オーバーレイ インターフェイスの OTV VLAN マッピング

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[ネットワーク図](#)

[設定](#)

[確認](#)

[参照:](#)

概要

Cisco NX-OS リリース 6.2(2) にはじめて、リモートサイトの別の VLAN ID を使う場合の VLAN にローカル サイトの VLAN をマッピング することができます。 サイトを渡る異なる VLAN ID の 2 VLAN をマッピング するとき、転送する VLAN と呼ばれるよくある VLAN にマッピング されて得ます。 たとえば、サイト B の VLAN 2 にサイト A の VLAN 1 をマッピング するとき、VLAN は両方とも転送する VLAN にマッピング されます。 サイト A の VLAN 1 から発信するすべてのトラフィックは転送する VLAN から行くこととして変換されます。 転送する VLAN からのサイト B で到着するすべてのトラフィックは VLAN 2 に変換されます。

この資料は OTV を渡る VLAN マッピングを達成するために configuration 例を提供したものです。

OTV を渡る VLAN 変換を設定する 2 つの方法があります:

1. トランク ポート (OTV 内部 インターフェイス) の VLAN 変換
2. オーバーレイで (現在 F3 モジュールでサポートされない) 設定される VLAN マッピング。

この資料は第 2 方式を-オーバーレイで設定された VLAN マッピング説明します。

最初の方式は個々の文書でカバーされます。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- OTV
- 仮想ポート チャンネル (vPC)

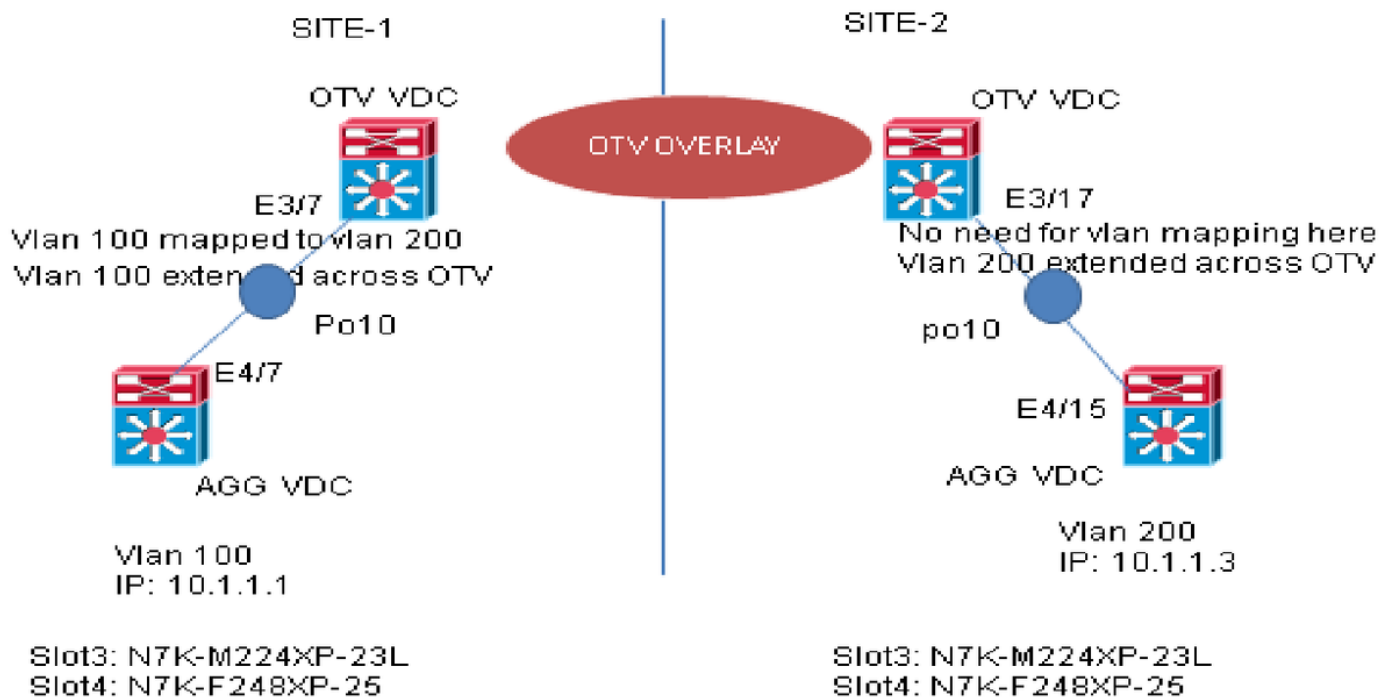
使用するコンポーネント

- スーパーバイザ 2 モジュールが付いている Cisco Nexus 7000 シリーズ スイッチ。
- M2 および F2 ラインカード。この構成は F3 を除く他のラインカードを同様に使用する必要があります。F3 モジュールは現在オーバーレイ インターフェイスの VLAN マッピングをサポートしません。
- SW バージョン: 6.2.18
- 開始する機能 (VLAN変換) サポート: 6.2.2

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

設定

ネットワーク図



設定

SITE-1:

AGG VDC:

```
interface Vlan100
no shutdown
no ip redirects
ip address 10.1.1.1/24
```

```
interface port-channel10
switchport
switchport mode trunk
mtu 9216
```

OTV VDC

```

interface Overlay1
otv join-interface Ethernetx/y
otv control-group xx.xxx.xx.xx
otv data-group xx.xxx.xxx.xx
otv extend-vlan 100 <+++++ Extend Local Vlan 100
otv vlan mapping 100 to 200 <+++++ Local Vlan 100 mapped to
remote Vlan 200
no shutdown SITE-2:

```

AGG VDC:

```

interface Vlan200
no shutdown
no ip redirects
ip address 10.1.1.3/24

interface port-channel10
switchport
switchport mode trunk
mtu 9216

```

OTV VDC:

```

interface Overlay1
otv join-interface Ethernetx/y
otv control-group xx.xxx.xx.xx
otv data-group xx.xxx.xxx.xx
otv extend-vlan 200 <+++++ Extend Local Vlan 200.
NOTE: No need to map Vlans at this site.
no shutdown

```

確認

SITE-1:

```

OTV VDC:
+++++

```

```

N7K-Site1-OTV# sh otv vlan-mapping overlay 1
Original VLAN -> Translated VLAN
-----
100 -> 200 <+++++ Vlan 100 mapped to 200 when traffic is sent/received on Overlay

```

```

N7K-Site1-OTV# sh otv route | inc 8478.ac0c.7b45
100 8478.ac0c.7b45 1 00:05:14 site port-channel10 <+++++ Local Vlan 100 SVI MAC learned from
internal interface

```

```

N7K-Site1-OTV# sh otv route | inc 8478.ac0c.7b46
100 8478.ac0c.7b46 42 00:05:23 overlay N7K-Site2-OTV <+++++ Remote Vlan 200 SVI MAC learned in
Vlan 100 on OTV VDC

```

SITE-2:

```

OTV VDC:
+++++

```

```

N7K-Site2-OTV# sh otv vlan-mapping overlay 1
Original VLAN -> Translated VLAN
----- <+++++ No need for translation at this site. Traffic is
received/sent in Vlan 200

```

```
N7K-Site2-OTV# sh otv route | inc 8478.ac0c.7b45
200 8478.ac0c.7b45 42 00:02:51 overlay N7K-Site1-OTV <++++ Remote Vlan 100 SVI MAC learned in
Vlan 200 in OTV VDC
```

```
N7K-Site2-OTV# sh otv route | inc 8478.ac0c.7b46
200 8478.ac0c.7b46 1 00:10:45 site port-channel10 <+++++ Local Vlan 200 SVI MAC learned from
internal interface
```

参照：

[OTV コンフィギュレーション ガイド](#)